

レファレンスコーナー -- インドネシアの地図 --
アジ研ホームページからのアクセス (ブックシェルフ)

| | |
|-----|--|
| 著者 | 高橋 宗生 |
| 権利 | Copyrights 日本貿易振興機構 (ジェトロ) アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp |
| 雑誌名 | アジ研ワールド・トレンド |
| 巻 | 165 |
| 発行年 | 2009-06 |
| 出版者 | 日本貿易振興機構アジア経済研究所 |
| URL | http://hdl.handle.net/2344/00004747 |

レファレンス コーナー インドネシアの地 図—アジ研ホーム ページからのアク セス

高橋宗生

アジア経済研究所図書館は、平成二〇年度現在、五万四〇〇〇枚近い地図を所蔵し、複写サービスを行っている。インドネシアの地図も地形図、都市図、地質図、土地利用図、交通図、行政図など、全体で約一六〇〇枚所蔵している。研究所のホームページから、「図書館」を選択し、「資料種別で探す」→「地図目録」→「インドネシア」とたどり、「請求番号」をクリックすれば、一枚ものの地図はその目録が、一〇枚以上からなる地図は目録と各地図のタイトルが表示される。さらに「マップ索引」をクリックすると、全体から見た各々の位置を示す索引図が表示される。一方、「地図目録」から「お役立ちサイト」の「Googlemap」、「テキサス大学地図コレクション」、「Windows Live Local」などをクリックすれば、PC上で地図の閲覧が可能になる。紙ベースの地図とインターネットでアクセスする地図には、それぞれどのような特徴がある

のだろうか。

まず、紙ベースの地図であるが、下表に示した地図①〜④と⑧はほぼ各タイトルで示した全土をカバーしており、地形図として利用価値が高い。五〇〜七〇年前の各島の状況を知る上でも有用と思われる。⑤は東および南カリマンタン州が欠け、⑦は南スラウェシ州を欠いているが、前者についてはその約半分が⑥でカバーできる。表には掲載しなかったが、インドネシアの地図目録一覧の画面で請求番号9101111（スマトラを中心とするジャワ外島地図全一五七枚）および9101111（ジャワ島を中心とする地図全五三七枚）をそれぞれ付与された土地利用図からは、各タイトルが示す全地域、またはその主要部の約四十年前の土地利用状況を知ることができる。

次にインターネットを通して閲覧できる地図を見ていくことにする。

先に触れた「Googlemap」は、場所によっては二〇〇〇分の一まで解像した航空写真を提供する。実際の五〇メートルのものが二・五センチに表示できるため、家屋や庭の大体の形状までつかむことができる。航空写真にカーソルを合わせ、「地名を表示」にチェックを入れると、道路名や地名も表示されるので便利である。「地図」をクリックすれば道路地図として、「地形」をクリックすれば等高線入りの地形図として使える。前述した「Windows Live Local」からも六万分の一から四〇〇〇分の

一まで解像した航空写真を見ることが出来る。

「テキサス大学地図コレクション」とはPerry-Castaneda LibraryのMap Collectionのことだ。そのサイトには世界中の地図が集まっている。「Asia」→「Indonesia Maps」と進むと、縮尺が一〇万分の一を越す地図から五万分の一の都市図まで、三種類の地図を閲覧できる。リンク集も充実しており、全国各地のみならず、州別、島別、都市別の計六五タイトルの地図を収録する。

インドネシアの官公庁もインターネット上に各種主題地図を公開している。特に公共事業省のサイトは、本号で特集した自然災害関連の地図が充実している。ただし、インドネシア語のみで、英訳がない点は留意いただきたい。

当研究所ホームページの「開発途上国関連リンク集」から「インドネシア」を選択すると、政府関係機関の中に公共事業省のサイトを見出すことができる。さらに左側「Detail」→「Daerah bencana dan korban」とクリックする。その画面の左側にある各州名を選択すれば、自然災害（洪水、地滑り、地震、津波、噴火、竜巻、熱泥噴出、他）が起きた箇所を示す地図が現れる。さらに地図上の災害サインをクリックすると、各自然災害が起きた日付、場所、原因、犠牲者数、被害状況、救済措置などの情報が示される。地図の解像度は低いものの、関連情報は充実

したサイトである。同省のインフラ関連地図も、治水、道路、飲料水、空港、港湾、通信など一〇項目以上にわたって詳細情報を掲載している。（たかはし むねお／アジア経済研究所図書館）

〔付記〕本稿で紹介したインターネット上の地図へのアクセス日は、二〇〇九年三月三十一日現在のものがある。

表 インドネシアの主要地形図

| タイトル | 制作機関 | 発行年 | 枚数 | 縮尺 | 請求番号 |
|------------------------|------------------------------------|-----------|------|-----------|----------|
| ① Sumatra | Gt. Brit. War Office | 1942-1946 | 66枚 | 1:250,000 | 910-AN-2 |
| ② Java, Madura & Bali | U.S. Army Map Service | 1944 | 20枚 | 1:250,000 | 910-AN-1 |
| ③ Java, Madura & Bali | U.S. Army Map Service, Far East | 1963 | 344枚 | 1:50,000 | 910-AM-2 |
| ④ Lesser Sunda Islands | U.S. Army Map Service | 1943 | 21枚 | 1:250,000 | 910-AN-3 |
| ⑤ Borneo | 同上 | 1945-1947 | 56枚 | 1:200,000 | 910-AN-5 |
| ⑥ Borneo | 同上 | 1945-1946 | 14枚 | 1:250,000 | 910-AN-4 |
| ⑦ Celebes | Netherlands. Topografischen Dienst | 1934-1950 | 44枚 | 1:200,000 | 910-AN-8 |
| ⑧ Dutch New Guinea | U.S. Army. Corps of Engineer. | 1942-1944 | 53枚 | 1:250,000 | 913-AN-1 |